

平成31年(2019年)度JEES・MHI/MHPSみらい奨学金
(三菱重工/三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)
募集・推薦要項

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、三菱重工業株式会社(取締役社長宮永 俊一 氏)のご支援により、「JEES・MHI/MHPSみらい奨学金」(以下「本奨学金」という。)の受給者を下記により募集する。

記

1. 目的

本奨学金は、日本の大学院に在籍する、理工系分野を専攻する前途有望な女子学生に対して奨学金を支給することにより、在学中の経済的不安を緩和し学習効果を高め、将来、理工系分野でグローバルに活躍できる人材の育成を支援し、女性の活躍推進に寄与することを目的とする。

2. 奨学金の寄付者及び寄付の趣旨

本奨学金の寄付者である三菱重工業株式会社(以下「寄付者」という。)は、常に次の世代の暮らしと、そこにある幸福を想い、人々に感動を与えるような技術とものづくりへの情熱によって、たしかな未来を提供することを目指し企業活動を行っている。

平成19年に策定した「社会貢献活動方針」では、地域社会の発展や次の時代を担う青少年の育成に貢献する多彩な活動を展開しており、その一環として、アジア地域諸国との交流を促進し、国際的な人材育成に寄与することを目的として、平成25年度より「MHIグローバル奨学金」によりアジア地域から日本に留学する私費外国人留学生を支援している。

平成27年度より新たに、理工系分野を専攻する前途有望な女子学生に奨学金を支給することにより、安心して学業に専念できる環境を整えると共に、将来、理工系分野でグローバルに活躍できる人材育成を支援することで、女性の活躍推進に貢献することを目的として資金を提供された。

3. 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 2019年4月現在で、日本国内の大学(以下「大学」という。)の修士課程1年次に正規生として在籍する女子学生(私費外国人留学生を含む)。日本国内の大学は、寄付者と協議の上選定した指定校制とする。また、外国人留学生の在留資格は留学であること。
- (2) 化学、電気・電子、機械、原子力を専攻する者。
- (3) 修士課程修了後、日本企業への就職を希望し、かつ理工系のエンジニアとしてエネルギーの分野においてグローバルに活躍する意思・意欲のある者。
- (4) 本奨学金の受給期間中、他の奨学金を受けない者[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除及び一時金は除く]。
- (5) 修学の目的又は計画が明確で、支援の効果が期待できる者。
- (6) 経済的援助を必要とする者。
- (7) 2019年4月時点での在籍大学の長の推薦を受けることができる者。

4. 採用人数

3名程度

5. 奨学金等

月額奨学金 120,000円

6. 支給期間

2019年4月より2021年3月までの2年間(ただし、大学における在籍期間中に限る。)

7. 応募・推薦方法

- (1) 本奨学金を受けようとする者(以下「応募者」という。)は、所定の様式による願書を、大学を通じて、本協会理事長(以下「理事長」という。)に提出するものとする。
- (2) 大学の長は、3に挙げる応募資格に該当する者について、8に挙げる応募・推薦書類を理事長に提出するものとする。なお、推薦人数等については、別途依頼文で示す。

8. 推薦書類

- | | |
|--|----|
| (1) 願書(別紙様式1。日本語で記載されたものに限る。) | 1通 |
| (2) 応募者の写真(最近6ヶ月以内に撮影したもの。4.0cm×3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入し、願書の所定欄に貼付すること。) | 1葉 |
| (3) 推薦書(別紙様式2。推薦理由は、指導教官等が記入すること。) | 1通 |

9. 応募・推薦書類の提出期限

2019年5月10日(金)本協会必着。なお、締切期日を過ぎた場合や提出書類に不備のある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない。

10. 選考方法及び結果の通知

理事長は、7の(2)により推薦された者について寄付者とともに選考を行い、受給者を決定する。結果は、2019年7月上旬を目途に大学を通じて通知する。なお、必要に応じて面接を行う。

11. 支給方法

本奨学金は、別に定める方法により、大学を通じて支給する。

12. 受給者の義務

- (1) 受給者は、本奨学金支給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後、所定の様式により、大学を通じて本協会に提出しなければならない。
- (2) 受給者は、学籍に変更があった場合、大学を通じて遅滞なく届け出なければならない。
- (3) 受給者は、住所・連絡先に変更があった場合、大学在籍中は大学を通じて、大学卒業後は直接本協会へ遅滞なく届け出なければならない。
- (4) 本奨学金を受給した者は、自身の進路について、大学卒業時に所定の様式により、大学を通じて本協会へ報告しなければならない。
- (5) 受給者は、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等への回答及び下記の義務を負う。
 - ①工場見学会参加（支給1年目の10月～11月に1回、1泊2日程度）
 - ②交流会参加（支給1年目の12月に1回、1日程度）
 - ③研究成果報告会参加（支給期間中の各年2月のうち1日。計2回）
 - ④MH IまたはMHP S主催のインターンシップ（エネルギー分野）応募（支給1年目に1～2回、各1～2週間程度。具体的な実施期間は別途連絡）。なお、応募後の応募者側都合による辞退は認めない。

13. 奨学金給付の休止又は終了

- (1) 受給者が長期欠席した場合は、本奨学金を支給しない。
- (2) 受給者が、次の①から④のいずれかに該当した場合には、本奨学金の支給を打ち切る。
 - ① 大学を休学又は留年した場合。
 - ② 本奨学金受給者の義務を怠った場合。
 - ③ この要項の定める事項に該当しなくなった場合。
 - ④ その他受給者として相応しくないと判断された場合。
- (3) 応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、受給決定を取り消す。
- (4) 寄付者からの寄付が滞った場合、事前通知のうえ、休止又は終了する。

14. その他(注意事項等)

- (1) 受給者は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、13.に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、本奨学金寄付者への入社その他の付帯義務を負うものではない。
- (2) 本奨学金受給決定前に他の奨学金の受給が決定した場合、大学を通じて本協会に速やかにその旨通知しなければならない。また、本奨学金受給生として採用された場合、他の奨学金の受給を目的として辞退することはできない。

15. 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の管理

本協会は、本奨学金に関連して取得した願書・報告書等に記載される全ての個人情報を本協会の個人情報保護方針に基づき、本奨学金寄付者と共同して、細心の注意のもと管理・利用・破棄する。また、あらかじめ本人の同意がない限り、個人情報を他の第三者へ開示・提供しない。

(2) 個人情報の利用目的

本協会及び本奨学金寄付者は、本奨学金に関連して取得した個人情報を適切に管理し、下記以外の目的には利用しない。

- ①応募書類を本奨学金の受給者を決定する選考の際に利用する。
- ②応募書類に記載された個人情報を奨学金支給事務のために利用する。
- ③応募書類に記載された個人情報を奨学金授与式または交流会・インターンシップ等の開催時に利用することがある。
- ④応募書類に記載されたメールアドレスあるいは電話番号を当協会実施の学生援助プログラムの案内や参加の際の連絡手段として利用する。
- ⑤報告書、お礼状、近況報告等を事前に受給者本人からの承諾を受けた上で、当協会及び奨学金寄付者のホームページ等において広報目的に使用することがある。

16. 応募・推薦書類の提出先・問い合わせ先

公益財団法人日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-13-1 DLXビルディング 12階
TEL:03-5454-5274 FAX:03-5454-5242 E-mail: ix@jees.or.jp

以上

平成31年(2019年)度JEES・MHI/MHPSみらい奨学金 願書 (三菱重工/三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)

年 月 日

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 殿

申請者署名
(自筆)

私は、本奨学金の募集・推薦要項の全記載内容に同意・了承の上、平成31年(2019年)度JEES・MHI/MHPSみらい奨学金(三菱重工/三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)受給者として採用願いたく、下記記載事項に相違ありませんので、ここに申請いたします。なお、受給者として採用された場合は、受給期間終了まで本奨学金を辞退して他の奨学金を受給することはいたしません。

● 氏名

	氏	名
フリガナ		
漢字		
ローマ字		

写真

最近6ヶ月以内に撮影したもの。
タテ4.0cm×ヨコ3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入すること。

● 大学名等(支給開始時点)

大学・大学院	
研究科	専攻
修士(博士前期)課程	1 年次在籍
	(年 月 卒業(修了)予定)

● 国籍・地域

● 生年月日

年 月 日
(支給開始時点で満 歳)

● 性別

女

● 現住所等(※印は記入必須)

〒 -	
※	
TEL: _____	※ 携帯電話: _____
※ E-mail (PC): _____	
E-mail (携帯電話): _____	

● 学習・研究計画等(スペースが足りない場合、別紙(A4版)を添付してもよい)

(1) 応募理由

--

(2) 在籍中の学習・研究計画

学習・研究計画タイトル (無い場合は、概要) :
(具体的な内容)

(3) 学業修了後、エネルギー分野のエンジニアとしてどのように活躍したいか。

(4) 三菱重工業株式会社もしくは三菱日立パワーシステムズ株式会社の事業・活動について、あなたがどう理解し、どう考えているかを、自由に述べてください。

以上

【記入上の注意】

・申請者本人が記入すること。タイプ入力する場合は、印刷時に文字が切れないよう注意すること。

平成31年(2019年)度JEES・MHI/MHPSみらい奨学金 推薦書

(三菱重工/三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)

年 月 日

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 殿

大学名

学長名

_____ 公印

下記の者は、本学において審査の結果、平成31年(2019年)度JEES・MHI/MHPSみらい奨学金(三菱重工/三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)の受給者として適格であると認めたので、「平成31年(2019年)度JEES・MHI/MHPSみらい奨学金(三菱重工/三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)募集・推薦要項」に基づき、関係書類を添えて推薦します。

なお、受給者として採用された際は、本学による送金手数料等の負担を含め、奨学金支給事務に協力します。

記

● 推薦する学生の情報 (支給開始時点)

	氏	名	国籍・地域
(フリガナ)			
漢字			
ローマ字			
学籍状況	研究科 _____ 専攻 _____ _____ 修士(博士前期)課程 _____ 1 年次在籍 (_____ 年 _____ 月 入学 / _____ 年 _____ 月 卒業(修了)予定)		

● 推薦理由 (スペースが足りない場合、別紙(A4版)を添付してもよい。)

推薦者所属先 (研究科/専攻)		職名		氏名	印
--------------------	--	----	--	----	---

● 大学担当者連絡先

住所	〒 _____				
部署		電話			
氏名		E-mail			